

## 西南女学院大学短期大学部の三つの方針について（2019年度入学生用）

本学では、建学の精神である「感恩奉仕」を基本とし、教育上の目的を踏まえた、「卒業の認定に関する方針」、「教育課程の編成及び実施に関する方針」及び「入学者の受入れに関する方針」の三つの方針を策定し、公表しています。

これは、育成すべき人材像を明確化した上で、それを実現するための適切な教育課程を編成し、体系的・組織的な教育活動を行うとともに、本学の教育を受けるにふさわしい学生を受け入れるための入学者選抜を実施することにより、その使命をよりよく果たすためです。

### 保育科

#### 卒業の認定に関する方針（ディプロマポリシー）

保育科の教育目的を達成するために設定された科目を履修して、定められた単位数を修得し、以下の要件を満たす者に短期大学士(保育学)の学位を授与します。

##### DP1【知識・理解】

- 1-1)キリスト教精神を基盤に、教養と知識を身につけている。
- 1-2)保育者に必要な専門分野の学問知識を修得している。

##### DP2【思考・判断】

- 2-1)個々の子どもを深くとらえ、保育としての適切な対応を考えることができる。

##### DP3【関心・意欲】

- 3-1)子どものあそびや子ども文化などに興味をもつ。
- 3-2)子どもや保護者を含めた現代的課題に関心をもち、保育者としての社会的な役割を意識する。

##### DP4【態度】

- 4-1)保育者としての責任を自覚し、倫理に基づく行動ができる。
- 4-2)自らの保育実践を振り返り、さらに質の高い保育を探究する力を有している。

##### DP5【技能・表現】

- 5-1)コミュニケーション能力やマナーを身につけ、他者と協働することができる。
- 5-2)保育内容をふまえた基本的な表現技術を身につけている。
- 5-3)子どもや保護者への適切なあそびや養護技術などを実施することができる。

#### 教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラムポリシー）

保育科は、以下のような教育課程を編成し実施します。

1. 保育科の教育課程は、保育の専門家を育成することを目的とし、短期大学士として必要な教養を身につける一般教育と保育者に必要な知識・技術を養うための専門教育で構成する。
2. 一般教育は、「キリスト教教育」、「初年次教育」、「女性と健康」、「基礎教養科目」、「アカデミックスキル」、「地域創生」、「キャリア形成支援」の科目群で構成する。「キリスト教教育」では、建学の精神の基本であるキリスト教を学び、学院の歴史および建学の精神である「感恩奉仕」を理解させることができる素養を身につける。「初年次教育」では、大学教育への移行が円滑に図られるための教育プログラムを実施する。「女性と健康」では、女子大学として女性と健康に焦点をあて、科目を構成する。「基礎教養」では、専門科目の導入である学問領域に触れ、幅広い教養を身につける。「アカデミックスキル」では、外国語の学習により異文化理解とコミュニケーションスキルの基盤を養い、IT活用能力を身につける。「地域創生」では、地域の現実的な課題を解決するために、必要な基本的姿勢と技術を修得する。「キャリア

ア形成支援」では、地域社会が求める自立した女性を目指すためのキャリア形成の基本を学び、学科のキャリア形成発展科目との連動により、実践的態度及び技術修得を目指す。

3. 専門教育は、「保育の本質・目的に関する科目」、「保育の対象の理解に関する科目」、「保育の内容・方法に関する科目」、「保育内容の理解と方法」および実習関連科目で構成する。「保育の本質・目的に関する科目」では、児童福祉や保育者としての本質に関する科目で構成している。「保育の対象の理解に関する科目」では、子どもの心身の発達に資する知識を身につける。「保育の内容・方法に関する科目」では、キリスト教保育を含めて保育内容について幅広い知識と実践を学ぶ。「保育内容の理解と方法」に関する科目では、子どもの表現を広くとらえながら遊びを促すことのできる保育内容とその方法について具体的に学ぶ。各科目群は、保育者に必要な知識・技術を養成するため、段階的に進行する。さらに、実習関連科目では保育者として必要な総合的な力を養成する。
4. 保育士資格と幼稚園教諭二種免許状を取得するために必要な科目を別途資格免許に係る必修科目として配置している。また、多様化する社会のニーズに対応するためにピアヘルパー資格、こども音楽療育士、認定ベビーシッター資格、認定絵本士が取得できる選択科目を配置している。

### **入学者の受入れに関する方針（アドミッションポリシー）**

保育科は、次のような学生の入学を期待しています。

1. 子どもに関連する分野に興味・関心をもつ人。  
【関心・意欲】
2. 目的に向かって努力することができる人。  
【態度】
3. 他者とかかわり、共に活動しようとする人。  
【技能・表現】